

みやけの風

第 139 号

平成15年(2003年)8月30日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「ああ、(島の)家の鍵を忘れたあ」今日は、職場から直行で滞在型帰島に参加する予定だったのですが、お昼ごろ気がつきました。昨日、何回も持っていくものを確認したのですが……。職場の理解を得てなんとか家まで鍵を取りに帰りましたが、あやうく島の家の前で途方に暮れるところでした。やれやれ。皆さんはこんな失敗はしないですね。

みんなの声

がんばってと 何度言われても ^{しま}三宅遠く
 散布する ^{くすり}農薬の彼方 三宅がある
 住む人も 迎うる人もなく ^{くに}故郷の盆
 悲しさよ 雄山の姿 変わり果て
 帰島ごとの 海の碧さは ^{あお}変わらぬに

(東大和市 小笠原 みどり)

国立泉三宅会3度目の納涼祭

早いもので島を離れて9月3日で丸3年になり、国立泉にきて3回目の納涼祭に参加させてもらいました。こちらに来て最初の年からフランクフルト、ポップコーンなど、それぞれ棟にわかれてコーナーを設けて販売しているけれど、『国立泉三宅会』は活気があって一番先に売り切れるのです。

本当に楽しみで、先日のNHKの番組でも見ての通り、皆さん生き生きとして仲良く、日頃ではあまり会うこともないけれど、何かあるとすぐ、集まって協力し合ったり、

よく手伝ってくれるので大変助かります。

また、私たち16戸にはふれあい農園があり、1日1回は畑に行くとどなたか必ずいる人に会えます。また、住んでいる棟からも見えるので、心の癒しになります。

畑にいるときは、一瞬島にいるような錯覚を覚えるときもあります。

国立泉もよいところだけれど、一日も早く元気で島に帰りたくです。

皆さん、がんばりましょう。

(国立市 菊地 喜代子)

耳 寄 り
情 報

ジャック・モイヤーさん講演会にご招待

第12回シチズンシップイベントとして、ジャック・モイヤー氏による講演会と三宅島民合唱団「アカコッコ」によるミニコンサートを催します。会場には、子どもたちがアーティストと共に環境をテーマに実施した、アートワークショップの作品や写真も展示されます。

この講演会に1組2名で5組、計10名の方をご招待いたします。

ご希望の方は、9月9日までに電話にてお申し込みください。

「ジャック・モイヤー氏講演会&ミニコンサート～三宅島から地球の子どもたちへ」

日 時：2003年9月24日(水) 18:30～20:30

一部：18:30～19:45 ジャック・モイヤー氏 講演

二部：20:00～20:30 ミニコンサート 三宅島民合唱団「アカコッコ」

会 場：JTアートホール(JT本社ビル2F) 地下鉄虎ノ門下車

主 催：JT(日本たばこ産業株式会社) 共催：Wonder Art Production

申込先：03-5496-4677 石井(先着順) 申込時間：(火～土)10:00～18:00

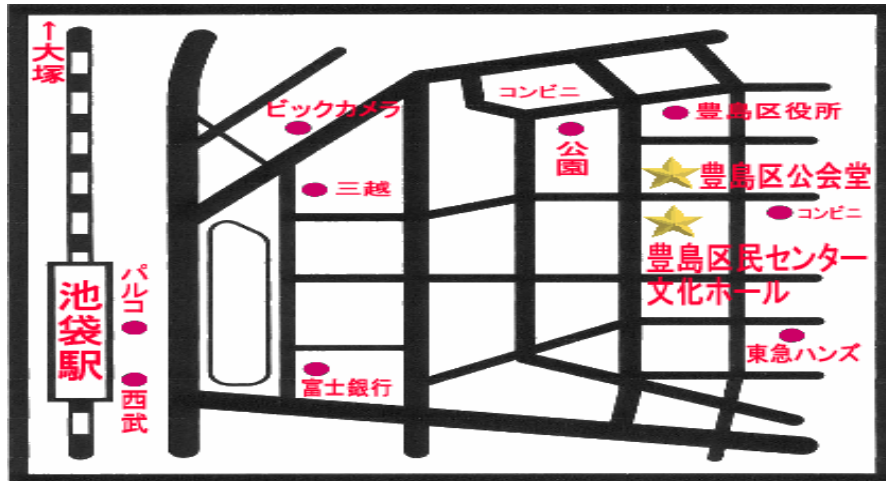
いよいよ明日

～三宅島噴火災害避難3年～ 帰島・復興を考えるフォーラム

日時：平成15年8月31日(日) 13:30～17:00

場所：豊島区民センター・文化ホール(6階)

JR、地下鉄(丸ノ内線、有楽町線)、西武線、東上線、都バス、私営バス
(各線 池袋駅東口下車 徒歩5分)



第一部 アンケート結果の報告

第二部 「帰島・復興を考える」フォーラム

パネラー：奥山 彦一さん(農業従事者) / 津村 一さん(建設業従事者) / 菊地 清二さん(ダイビング従事者) / 北川 多恵子さん(福祉関係者) / 小林 武さん(宿泊従事者・三宅島噴火家屋等被害者の会) / 山田 順一さん(漁業従事者・依頼中) / 津村 明(商工業者・三宅島島民連絡会副会長) / 佐藤 就之(三宅島島民連絡会会長)

コーディネーター：木村 拓郎さん(社会安全研究所所長・三宅島島民連絡会協力委員)

第三部 アトラクション

『今の三宅島の状況にどう対応するか』授業を通して見た高校生の意見 都立三宅高校教諭 青谷 知己氏 / 木遣り 田村安太郎 / 三宅島島民合唱団『アカコッコ』

島民・一般の参加も自由です。お誘いあわせの上、ふるってご参加ください。入場無料。

主催：三宅島島民連絡会(問合せ) 03-3269-1243

同じく、いよいよ明日

2003年度市民による防災訓練～帰宅困難者対応訓練

日時：8月31日(日)10:30スタート

場所：新宿中央公園(都庁前)水の広場 ～ 京王線つつじが丘駅前 金龍寺(約14km)

主催：東京災害ボランティアネットワーク

問合せ：03-3235-1171

帰宅困難者対応訓練って?・・・

災害時、東京では371万人の帰宅困難者が発生するといわれています。陸の孤島に残された帰宅困難者に対して、どのようにして正確な情報を発信するのか? また、自ら帰宅困難者となったとき、私たちはどのように行動するのか? 東京災害ボランティアネットワークでは、広く市民・企業・行政・関係各機関に呼びかけ、徒歩帰宅訓練、帰宅困難者を沿道で支援する拠点：エイドステーションの設置訓練、帰宅困難者への情報発信訓練を実施します。

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。